

## ～小泉さんと平山先生のセネガル派遣もろもろトーク～

2022.9.17

29期の小泉さんは JICA シニア海外協力隊として2017年7月から2年間セネガルのダカールへ派遣されました。50代後半の時、勤めていた幼稚園を退職し、研修を受けたそうです。

セネガルの幼稚園では先生は公用語のフランス語を話さなければいけないことになっているため、小泉さんはフランス語を学びましたが、自分の考えを伝えたり、セネガルの人の考えを理解したりするのに苦労したそうです。皆さんだったらどうしますか？

また現地の人たちに「遊びの中で子供たちは学ぶ」ということを伝えたいと思い、同窓生であり附属幼稚園に勤めていらした平山許江先生の「ほんとうの知的教育シリーズ」の「幼児の『ことば』の力を育てる」「幼児の『かず』の力を育てる」本を取り寄せ、それをもとに教育省の人たちや先生たちに伝える努力をしたそうです。

附属幼稚園での実習のご縁で、お二人はメールのやり取りをしていたのですが、今回、ようやく再会トークが実現しました。

平山先生からさっそく「どうして JICA に応募しようと思ったの？」「いつ頃から興味があったの？」「よく決断したわね」などの質問が・・・

➡皆さんも11月26日に聞きましょう

世界の様々な国へ行き、モロッコ、エジプト、ケニア、エチオピアなどアフリカの幼児教育を見ていらした平山先生から次々と質問が出ます。以下、二人のやりとりの一部をご紹介します。

※以下、ひ・・・平山先生の質問 こ・・・小泉先生の回答 です。

ひ「まずセネガルの自然や産業、暮らしのこと教えて」

こ「パリ・ダカールラリーの終点はここです」「道にはヒツジやヤギ、ウシ、ロバなどが歩いています」「電気がないので冷蔵庫がありません」「水道はあるけど故障しやすく、工事をしててもまた壊れます」「電車はなくて、タクシーはあります。タクシーはほとんど日本車です」

「女性や子供は具合が悪くなくても、お医者さんになかなか診てもらえませんでした。男性社会ですね」

「仕立てやさんがたくさんあります。洋服がほしい時は布を買って、仕立て屋さんで仕立ててもらいます。私も行事の時に作ってもらいました」

➡これぞセネガル！と言う色使いの写真をたくさん見せてもらいましょう。

ひ「食べ物はどうな感じ？」

こ「油で炒めた魚や肉、野菜、お米などです。ピーナッツオイルが多いかな」

「停電が多いので冷蔵庫は使えません、ですから肉も野菜も常温に置いてあります。野菜はどれも干からびていますが、マンゴーなど果物は新鮮でおいしくて、安いです」

**クイズ1**：遠足の朝に、先生たちがまずやっていたことは何でしょう？

- ① 持ち物の準備
- ② 歩くルートの確認
- ③ お昼ご飯にするため、ニワトリを締めて羽をむしる

➡正解は11月26日に聞きましょう

ひ「セネガルの人たちってどんな感じ？」

こ「時間の概念がずいぶん違います。私は報告会まであと1週間しかないってあせったけど、まだ1週間もあるよと言われました。朝に『後で』と言うので待っていると、その日のうちではなく何日も先でした」

ひ「向こうの人は遠くをよく見ている、よく気が付くんじゃない」

こ「そうなんです。目がよくて、遠くでバスを降りて転んだ人がいることに気が付いて、走っていく人もいます。親切な人も多いです」

ひ「セネガルの幼稚園では主にどんなことをしているの？」

こ「フランス語のアルファベットを書く練習と発音の練習です。うまくできないと先生に怒られるので、園に来なくなってしまう子もいました」

「先生が太鼓をたたくと、皆、すぐに踊り出し、リズム感がよかったです」

ひ「遊びの中で子供たちが学ぶことを教師たちにどうやって伝えたの？」

こ「遊びの教材を作って、子供たちが楽しそうに遊ぶところを見てもらったり、先生の本をもとに説明したりしました。でも本当に物がなくて。新聞紙や画用紙もなければクレヨンもない、ブロックや空き箱もない、良質な砂とミニ黒板とチョークしかなかったので、日本の友達にいろいろ送ってもらったり、日本に帰った時に持ってきたりして工夫しました」

**クイズ2**：小泉さんが自分で絵を描いて作ったものはどれでしょう？

- ① フランス語のかるた
- ② フランス語のすごろく
- ③ 数字のないトランプ

➡正解は11月26日に聞きましょう

ひ「文化が違くと、子供たちの遊びも随分違うよね」

こ「ジャンケンをなかなか理解してくれなくて大変でした。先生たちも始めは理解できないようでした。セネガルでは並ぶ必要もないし、分類するほど物の種類も数も多くない。列に横入りしても誰も悪いこととは思わないようです。列に並んで順番にする習慣がないのですから」

**クイズ3**：セネガルのままごとで出てくる役は何でしょう？

- ① 動物の役
- ② 物売りの役
- ③ 第1 婦人、第2 婦人、第3 婦人の役

**クイズ4**：小泉さんが幼稚園に着くと職員が誰もいません、理由は何でしょう

- ① 出勤時刻に雨が降っていたから
- ② 自由に休みを取るから
- ③ 管理職が出張で来ていないことを知っているから

ひ「フランス語は数の言い方が難しいけど、私の本は役にたったかしら」

こ「フランス語は大きい数は、とても複雑で難しいのですが、小さい数でも苦労しました。指を立てて『いくつ？』と訊けば、日本の子どもならすぐに答えるのですが……。指で数を表したり、数えるという経験がないために皆??の顔で……」

➡詳しくは11月26日に聞きましょう

このように、小泉さんはタブレットでセネガルの街並みや遊びの写真、動画を見せながら、いろいろな話をしてくれました。平山先生の本の中には遊びの中で学ばせたい内容がはっきりと書かれており、教育省でフランス語訳されるものが間もなく完成するそうです。

セネガルの話を聞きながら、日本の幼児教育についても考えさせられ、世界の幼児教育にも興味が広がりました。皆さんも、小泉さんのセネガルでの奮闘のお話を聞きながら、自分だったらどうするかなあと考えたり、一緒に視野を広げて考えてみたりしませんか？

11月26日午後、小金井園舎で大勢の皆様と語り合えることを楽しみにしています。

(29期 田村 秀子)